

第 68 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副 反応検討部会、令和 3 年度第 17 回薬事・食品衛生審議 会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会	資料 1-3-1
2021(令和3)年9月10日	

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要 (コミナティ筋注、ファイザー株式会社)

1. 報告状況

○前回の集計対象期間（8月8日）以降、コミナティ筋注の副反応疑い報告において、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が新たに90件あり、令和3年2月17日から令和3年8月22日までに報告された死亡事例は計1,076件※となった（別紙1、2）。

※9月10日までの調査において同一症例であることが明らかとなった5組については報告内容を統合し、各1件として計上。また、10件の取り下げあり。別紙1の症例No（No.1～1091）と報告事例数（1,076件）は一致しない。

○なお、上記に加え、令和3年8月23日から令和3年9月3日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が51件あった。

2. 専門家の評価

○令和3年2月17日から令和3年8月22日までに報告された1,076事例を対象に、ワクチンと死亡との因果関係について、専門家の評価を実施（別紙1）。評価結果は以下のとおり。

因果関係評価結果（公表記号）	件数
α （ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの）	0件
β （ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの）	7件
γ （情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの）	1,069件

○追加の報告がなされた場合及び今後の事例についても、引き続き、専門家の評価を進める。